平成23年度　決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	議会事務局
課　名	議会事務局

予算	款	項	目	決算書
	1	1	1	56 頁

目　　名
議会費

事務事業名称
議会運営事業

1．概要

目的	二元代表制の下、市政に対する監視機能の強化を図るとともに、積極的な情報公開を行い民意を反映した開かれた議会運営を行う	対象	市民

事業概要

〇議会運営事務　・・・定例会、臨時会の議会運営・委員会の審査及び所管事務調査にかかる事務等

〇議会会議録調整事務　・・・本会議会議録の作成、検索システム配信業務、委員会会議録の作成業務

〇議会だより編集発行事業　・・・議会だよりの編集、発行　（年5回　　全戸配布 15,800部）

臨／経	事　業　名	事業内容（主な経費等）		予算現額（千円）	決算額（千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	議会運営事務	議会本会議の運営、委員会審査、所管事務調査等	報酬	201,817	201,084				201,084	3
経常	議会会議録調整事務	会議録の作成、配信	役務費	2,473	2,434				2,434	3
経常	議会だより編集発行事業	議会だよりの編集、発行（年5回）	需用費	1,872	1,871				1,871	3
計				206,162	205,389	0	0	0	205,389	

２．指標設定

成果指標	指標名	情報公開による開かれた議会運営	目標年度	―	指標の設定理由
	数値	―			情報公開を積極的に行うことで市民参加による開かれた議会運営を目指す

活動指標	指標	a	広報紙の発行回数	b	会議録の閲覧件数	c	ホームページの更新回数	d	
	数値	目標	4回	目標	3,600件	目標	18回	目標	

３．実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
情報公開による開かれた議会運営		―	―	―

活動指標名		単位	Ｈ２１	Ｈ２２	Ｈ２３
a	広報紙の発行回数	回	5 回	4 回	5 回
			125.0 %	100.0 %	125.0 %
b	会議録の閲覧件数	件	―	3,600 件	4,342 件
				100.0 %	120.6 %
c	ホームページの更新回数	回	18 回	18 回	40 回
			100.0 %	100.0 %	222.2 %
d					

４．課題と対応

課題
各年代を通じ多くの市民が議会に関心をもち、市政への参加を促すことが重要となる。
対応（改善点等）
議会広報紙やケーブルテレビによる議会中継、録画放送の実施により広く市民に議会情報を発信しているが、今後議会改革を進める中でより充実した内容で継続的な取組ができるよう検討を行っている。

５．事業費・・・Ｈ２１～Ｈ２３（決算額）、Ｈ２４（予算現額）

決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
		146,323	144,013	205,389	184,651
	うち経常経費	146,323	144,013	205,389	184,651
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	146,323	144,013	205,389	184,651
	うち経常	146,323	144,013	205,389	184,651
事業費に係る人件費		25,599	26,278	25,800	25,763

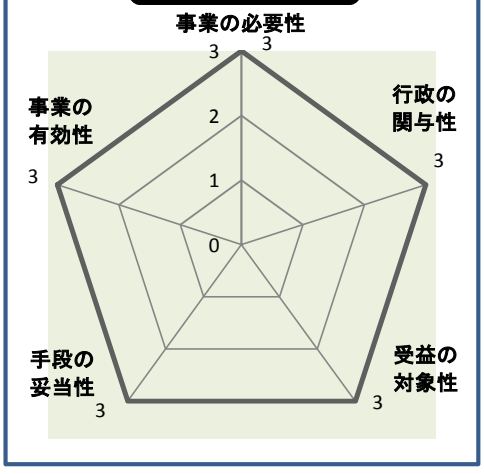
６．H25年度予算の方向性

方向性
減額
理由
議員年金制度による公費負担分の減額が見込まれること。 議員定数が2人削減されたことによる報酬等の減。

７．担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	住民を代表する議決機関として、係る業務を行うため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	二元代表制の下、議会事務局の事務事業をとおし円滑な議会運営を図る責任を負うため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3	情報公開を積極的に行い市民参加の開かれた議会運営が求められるため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	情報公開の手段として適切なものであり、今後もより充実した内容が求められるため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	開かれた議会とするために有効性は高いと判断できるため

分析グラフ



８．内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	**引き続き、経費削減と議会だよりやCATVを活用し情報発信に努めること。**